

氷見市長
林 正之 様

要 望 書

令和元年 11 月 22 日
大野新自治振興委員
大野新自治会長

松原 和秀 
市議會議員
萩山峰人 



大野新地区要望事項

1、紅谷川河川工事についてのお願い

要望理由

令和元年10月に発生をした台風19号による記録的な大雨で東日本を中心に多くの地域で水害をもたらし沢山の人々が犠牲になった事は、記憶に新しいと思います。

近年台風や集中豪雨が頻発し、大きな水害が発生する傾向にあります。

局地的な大雨や梅雨前線等による集中豪雨は、河川の急激な水位上昇による浸水被害を生じさせ、地域住民の生命に関わる甚大な影響を及ぼす恐れがあります。

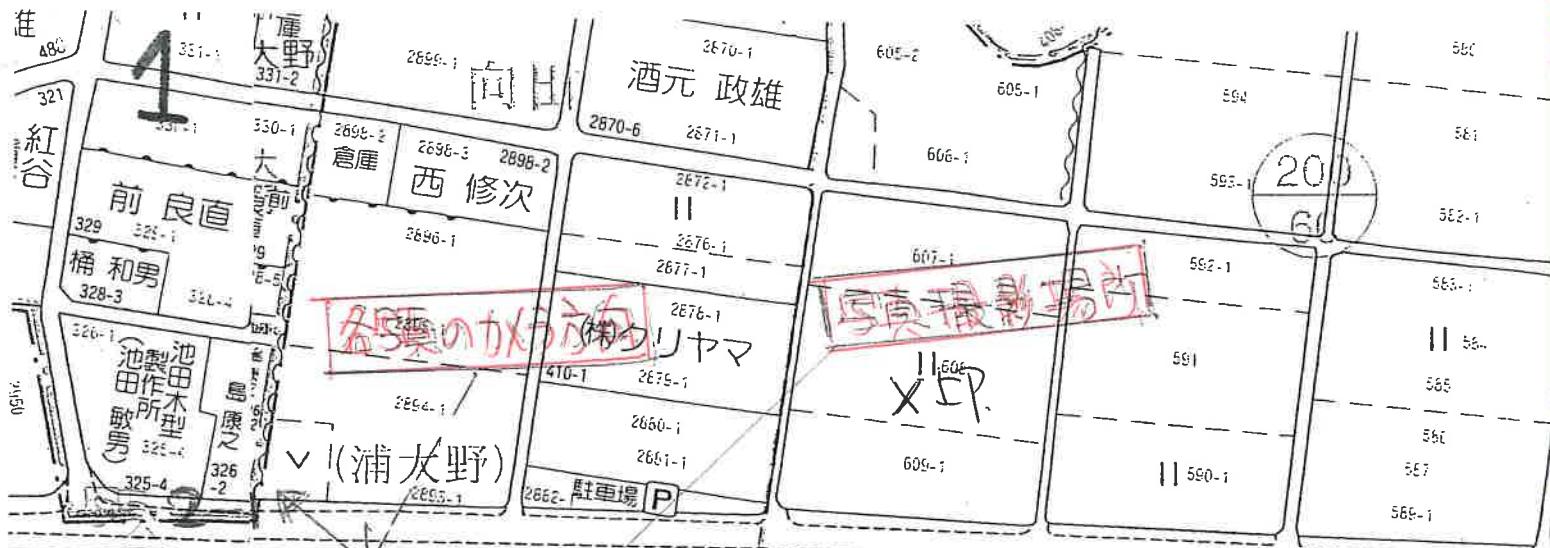
紅谷川は、河幅が狭く流路が屈曲し川の断面積も小さい為降雨により毎年のように氾濫を繰り返している状況です。紅谷川河川の石積本体が古く、石とコンクリートの接合箇所が割れ石の落下が発生をして、土砂等が河川へ流出している現象が発生をしている箇所が多く見られます。特に、最近“さん宅真裏では、石積が下がり陥没が見られ大変な状況になっています。安全・安心して暮らす事が地域住民の悲願であり、一日も早い河川工事着工を要望します。

添付事項 紅谷川氾濫箇所地図—1

紅谷川氾濫状況写真—2、3

氾濫状況撮影日 平成29年7月1日

写真撮影場所



2

氾濫前



氾濫中



2-1

2-2



3

氾濫前



氾濫中



3-1

3-2

